

西日本支店長会

# Branch

2019.1 No.442

Branch  
西日本支店長会

2019年1月 No.442

西日本支店長会事務局

〒810-8721 福岡市中央区天神1-4-1 西日本新聞社 西日本会事務局内  
TEL092(711)5190 FAX092(711)5199 e-mail:shitenchokai@nishinippon-np.jp

## 事務局だより Secretariat newsletter

### 会員異動



株式会社船場  
九州支店長  
高木 典弘氏  
(福岡県出身)

前任者 三浦智彦氏は東北支店長=宮城県=へ



Sansan株式会社  
福岡支店長  
志田 康二氏  
(東京都出身)

前任者 中村成寿氏はSansan事業部 営業部 副部長=東京都=へ



基礎地盤コンサルタンツ株式会社  
執行役員九州支社長  
白井 康夫氏  
(山口県出身)

前任者 田上裕氏は熊本支店 取締役顧問=熊本県=へ

### 西日本支店長会・パートナーズクラブ2月合同例会

日 時:2月8日(金) 12時~13時30分  
講 師:日本銀行福岡支店長 宮下 俊郎氏  
演 題:「平成31年 景気展望のポイント」  
会 場:天神スカイホール

### 第8回西日本会合同例会

日 時:3月25日(月)  
例会・講演会 16時~17時40分  
懇親会 17時50分~19時頃  
講 師:元外交官・作家 佐藤 優氏  
演 題:未定(平成をテーマ)  
会 場:グランドハイアット福岡  
福岡市博多区住吉1-2-82

### 西日本支店長会・パートナーズクラブ4月合同例会

日 時:4月11日(木) 12時~13時30分  
講 師:スターフライヤー  
CS推進部おもてなしセンター長  
澁 けい子氏  
演 題:未定  
会 場:天神スカイホール

### 「京都・醍醐寺-真言密教の宇宙-」特別鑑賞会

日 時:2月27日(水) 15時~17時  
会 場:九州国立博物館  
太宰府市石坂4-7-2



「九十九島の夕景」撮影:矢津 充浩(長崎県佐世保市在住)

# 「『神宿る島』宗像・沖ノ島と 関連遺産群」と “世界遺産のあるまち” としてのまちづくり

政令指定都市である福岡市と北九州市のほぼ中間に位置する福岡県宗像市。2017年に「『神宿る島』宗像・沖ノ島と関連遺産群」が世界文化遺産に登録されたことから、脚光を浴びています。

西日本支店長会・パートナーズクラブ12月合同例会の講師は、宗像市長の伊豆美沙子氏。「『神宿る島』宗像・沖ノ島と関連遺産群」と“世界遺産のあるまち”としてのまちづくりを演題に、宗像市の現状や世界遺産のあるまちについて語りました。  
(講演日:2018年12月13日)



宗像市長  
伊豆 美沙子氏

宗像市は福岡県60市町村の中で、人口第10位です。財布の中身、予算状況を説明します。歳出の内訳は、行政運営をする上で必ず必要となる固定支出が全体の約7割を占めます。それに対して投資的な経費、いわゆる真水予算は全体の1割程度しかありません。

社会保障費に代表される扶助費が約2割を占めていますが、2019年10月からの幼児教育無償化などによってさらに増えることが見込まれています。扶助費は、この10年間で支出が2倍近く増加しました。地方自治体の中でここが占める割合は、決して減りません。ど

んどん増えていくばかりです。次に歳入ですが、自主財源は全体の4割程度です。市政運営は、国や県からの財源に大きく依存しています。

皆さん一人一人には、残念ながら、この自治体の財布の中身の詳細については、あまり知らされていません。私も市長という立場になって、1円1円がどんなふうに使われているのかということを初めて知った次第です。「これから行政は経営者の感覚を持ってほしい。経営者の視点を持って行政を運営すべきだ」と、いろんな場所、いろんな方々から提案を受けます。

今日はこんなにたくさんの方々の優秀な経営者がいます。皆さんのような人たちの中から、ぜひ行政に入りたい。私は、心からそう思っていました。どうして日本の場合、優秀な経営者が行政にもっと入っていないかということ、ずっと感じていました。

ところが、行政と会社の経営では大きく違うものがあります。それは扶助費という削ることができない費用が必ずあるということ、これをどうやって克服していくのか、どうやって賄っていくのか。本当にみんな考えていかなければ

**宗像は自然豊かなまち**

宗像市は福岡市と北九州市の中間に位置しており、両市のベッドタウンとして発展してきました。人口は約9万7000人。市内全域が山々に囲まれ、玄界灘にも面する、非常に自然豊かなまちです。そして大島や地島、沖ノ島といった離島があります。つまり漁業、農業、商業、住宅地がある。宗像というところは、ある意味、日本の縮図ともいえます。なので選挙の調査をするときに、宗像で調査されることがあります。



## いのちにアリガト⑤〇

初春のお慶びを申し上げます

本年も宜しくお願ひ致します

お散歩していると

暖かく包み込む

朝日の優しさに

なんとも安心感を抱きます

特別なことをしてくれなくても

特別な言葉をかけてくれなくても

私が忘れていても

ただ静かにいつも居てくれる

そんな人がいたらいいなあ

私もそんな人になりたいなあ

素敵な一年になります様に

(大國チオナ)

# Branch

## INDEX

2019  
**1**  
No.442

### 例会Report

「『神宿る島』宗像・沖ノ島と関連遺産群」と  
“世界遺産のあるまち”としてのまちづくり

宗像市長 伊豆 美沙子氏 …… 2~6

東京OB会 …… 7~9

福岡OB会 …… 10

九州人奔る …… 11~12

事務局だより …… 13

ならないのは、このことではないかとあらためて思う次第です。  
歳入全体のうち、市税収入による割合は約3割です。この内訳は個人市民税、固定資産税で8割強。これは宗像というまちがベッドタウンとして発展してきたことを象徴するものです。宗像は住宅都市を中心としたまちづくりを推進してきました。現状の都市計画では、工場や企業を積極的に誘致することが難しいので、いかに定住人口の増加を図っていくかが一番の課題です。

次に宗像市の職員体制についてですが、組織の効率化、行政運営に

団体名	面積 (H28.10.1)	住基人口 (H29.1.1)	一般行政 職員数 (H29.4.1)	人口1万人 当たり職員数 (一般行政)
福岡県 宗像市	119.91	96,882	303	31.28
茨城県 牛久市	58.92	85,022	273	32.11
福岡県 太宰府市	29.60	71,915	247	34.35
福岡県 福津市	52.76	61,698	230	37.28
大阪府 泉大津市	14.31	75,577	286	37.84
京都府 城陽市	32.71	77,602	301	38.79
東京都 稲城市	17.97	89,089	346	38.84
熊本県 合志市	53.19	60,701	236	38.88
茨城県 守谷市	35.71	66,251	260	39.24
岩手県 滝沢市	182.46	55,246	217	39.28

おける経費削減が求められている。昨今、宗像市においても健全な財政を維持していくため、徹底的な行財政改革に取り組んでまいりました。この図は人口1万人当たり職員が何人配置されているかを表したものです。人口10万人未満の公共団体において、宗像市が日本で最も職員の少ない市になっています。太宰府市が第3位にランクされていますが、面積が違います。太宰府の約3倍くらい面積で、太宰府とあまり変わらない職員体制で宗像市はやっているのです。

この少ない職員の中で、宗像市は知恵を絞り出して、さまざまな事業展開をしています。限られた予算、限られた人員体制ですが、国からの補助金を活用したり、複数の企業や団体などの協力をいただいたりして、市からの支出を最低限に抑えながら、知恵を絞りたいと考える事業を展開していきたいと考えています。

### 出光佐三さんの出身地

宗像市は教育、文化、スポーツ都市を前面に掲げたまちづくりを推進しています。高齢化や空き家の増加が進む既存住宅団地の再生に取り組んでいます。現状では郊外団地

千年以上の思いが遺産  
世界遺産は、日本に22あります。日本で最初に世界遺産に登録されたのは、1993(平成5)年の法隆寺地域の仏教建造物と姫路城です。伊勢神宮も出雲大社も明治神宮も世界遺産ではありません。富士山が2013(平成25)年に世界遺産に登録され、2015(平成27)年には明治日本の産業遺産、2016(平成28)年には西洋美術館、2017(平成29)年7月に「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群が世界遺産になりました。

世界遺産登録活動の中で、一時タイトルが「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群から「宗像」を除いた「神宿る島」沖ノ島と関連遺産群にするという話が持ち上がりました。当時、私は県議会議員でしたので、自民党の代表質問で「宗像」が入らなければ意味がないと申し上げました。かつては船で大陸に渡ることは、半分は生きて帰れない、そういう危険なことだったのです。その航海の安全を祈る祭

宗像市は九州本土から朝鮮

祀場が沖ノ島で、国家の安寧も祈っていたのです。  
沖ノ島で見たことなどは決して人には言ってはいけない。沖ノ島の一本一草一石たりとも外に持ち出してはいけない。こうやって守られてきたのです。上陸してはいけない島だからこそ、約8万点の宝物がそのまま発掘されたのです。  
千年以上にわたって、私たちの祖先が海を思ってきた、このことこそが一番世界遺産にふさわしい。つまり8万点に及ぶ国宝が素晴らしいのではありません。沖ノ島の思いなのです。宗像という名前が入らなければ世界遺産にふさわしくないのです。  
東京の文化庁にも行きました。そして最終的には「宗像」が入るようになりました。

### 沖ノ島の全域が神域

ここで宗像の世界遺産の映像を見ていただきます。(『』の部分 は映像のナレーション)

「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群は、玄界灘の沖合にある沖ノ島、大島にある沖津宮遥拝所と中津宮、九州本土の辺津宮と新原・奴山古墳群から構成されています。沖ノ島は九州本土から朝鮮

の再生をなした都市は、日本には一つもないという状況です。そこで何とか、子育て世代にとって魅力あふれるまちづくりを推進し、若い人たちに住んでいただきたい。  
宗像市はいち早く小中一貫教育を導入しました。離島では児童生徒が少ないため小中一貫教育を導入せざるを得なかったのです。また小学校と中学校は、自分の学校で給食を作っています。地元産の食材をたくさん使い、できるだけ温かい物を子どもたちに食べてもらいたいからです。これには相当な費用がかかりますが、開始以来ずっと継続しています。他の教育施設としては福岡教育大学や日赤看護大学、宗像高校、東海大付属高校があります。  
実は宗像は出光興産の創業者、出光佐三さん(1885~1981)の出身地でもあります。50年前、福岡教育大学の所には刑務所ができた計画がありました。出光佐三さんが自ら、宗像に刑務所をつくることよりも大学を誘致することに奔走され実行されました。私がかつて教育、文化、スポーツと標榜できるのは、出光佐三さんの尽力により宗像市が学園都市になったからです。もし50年前に刑務所ができていたら、今の宗像のまちの方向性は



沖ノ島は全島が宗像大社沖津宮の境内

半島、中国大陸へと続く玄界灘の沖合、およそ60キロに位置する島です。島全体が宗像大社の三宮の一つである沖津宮の境内です。  
沖ノ島の周囲は、およそ4キロ。切り立った断崖に囲まれ、島内には太古の自然が残されています。見る者を圧倒する巨大な岩、古来人々は、この岩に神が宿ると考え、祈りをささげてきました。古代の人々は、この島を道しるべとして海を行き来し、やがて島そのものを信仰するようになりました。日本が大陸から文化や制度を取り入れながら国や社会を築いていった時代に、航海の安全や海外交流の成就を祈り、沖ノ島で神を祭る

平成30年度宗像市イベント一覧  
今年度宗像市で開催された広域規模のイベントを紹介

- サニックス・ワールドラグビーユース交流大会
- サニックス杯国際ユースサッカー大会
- グローバルアリーナ プルガリアフェスティバル
- 第4回全日本実業団対抗女子駅伝競走大会予選会(プリンス駅伝宗像・福津)
- 東京2020オリンピック・パラリンピックホストタウンサミット九州
- 宗像国際環境100人会議
- 世界遺産劇場(市川海老蔵特別奉納公演)
- 第54回全日本菊花連盟全国大会
- 第9回世界遺産学習全国サミットinむなかた

大きく違っていたでしょう。  
また、総合複合施設の宗像ユリックスがあります。昨年開催された「全国豊かな海づくり大会」のメイン会場として天皇皇后両陛下がお見えになった場所です。この施設があることで10万人都市の宗像でこれだけのイベントが開催できたのです。  
もう一つ、宗像でイベントができるのは、「グローバルアリーナ」という民間の施設があること。サニックスの創業者の故宗政伸一さんが、私財を投入して造った総合スポーツ文化施設です。さまざまな施設が整い、ラグビートップリーグの宗像サニックスブルースの拠点となつて

大規模な祭祀が始まりました。  
学術調査の結果、古墳時代の4世紀後半から平安時代の9世紀にかけて、およそ500年にわたる22カ所の祭祀遺跡が見つかりました。祭祀は4段階に移り変わっていったことが確認されています。天を見渡す巨大な岩、このような岩の上から沖ノ島の祭祀は始まりました。岩の上で行われる祭祀形態を、岩上祭祀と言います。  
やがて岩の上から、岩の下で行われる岩陰祭祀へと移ります。その後、祭祀は岩の下だけでなく、岩陰の外にまで広がって行われるようになりまし。この形態は半岩陰、半露天祭祀と呼ばれています。祭祀の場所は最終的に岩場を離れ、平坦な場所での露天祭祀が行われるようになりました。

このように、沖ノ島には古代祭



国宝「金製指輪」

祀の移り変わりの様子を見ることができ、他に類のない遺跡が残されてきました。これらの遺跡からは、およそ8万点もの宝物が出土し、それらは全て国宝に指定されています。宝物の中には朝鮮半島や中国大陸、遙かシルクロードから伝えられたものも数多く、このため沖ノ島は「海の正倉院」とも呼ばれています。これらの貢献品は宗像大社の神宝館に所蔵、展示されています。

沖ノ島は島の全域が神域であるため、神職以外は立ち入りが禁止されています。一木一草一石たりとも持ち出してはならないなど、厳重な禁忌があり、その結果、祭祀遺跡は千年以上もの間、守られてきました。巨大な岩の間に建てられた社殿では、今も絶えることなく神へ祈りをささげる儀式、祭祀が続けられています。

飛鳥時代の7世紀後半になると、沖ノ島を望む大島の山頂で、沖ノ島と同様の祭祀が行われるようになり、御嶽山祭祀遺跡です。やがて御嶽山の麓には、中津宮の境内が広がりました。また、禁忌により上陸が禁じられている沖ノ島を遥か遠くから拜むために、大島の北側には沖津宮遥拝所が建てられました。近世の絵図に、御嶽山

祭祀遺跡と中津宮社殿、そして沖津宮遥拝所が描かれています。

7世紀後半には、九州本土でも入り海に面した場所で沖ノ島と同様の祭祀が行われるようになり、高宮祭祀遺跡です。その麓には、辺津宮の境内が広がり、現在も多くの人が参拝に訪れています。

日本最古の歴史書、古事記、日本書記には沖津宮、中津宮、辺津宮という三つの宮で、三柱の女神、宗像三女神を祭ると記されます。三つの宮と遥拝所で構成される宗像大社は、古代から現代に至るまで、千年以上もの間、信仰の場として受け継がれています。このような沖ノ島への信仰の伝統を築いたのは航海術に長け、大陸との交流に活躍した古代の豪族、宗像氏です。かつての宗像地域は、現在の海岸線よりも内側に大きく入り海が広がっていました。宗像氏はこの入り海に臨み、沖ノ島へと続く海を見渡す大地に新原・双山古墳群を築きます。5世紀前半から6世紀後半までに築かれた41基の古墳は、宗像氏の勢力や海との関わりを物語っています。

海とともに生きてきた宗像の人々が古代からの沖ノ島への信仰を受け継いできました。10月1日

が、宗像大社辺津宮や大島の中津宮、沖津宮遥拝所、そして新原・奴山古墳群は世界遺産とは認められませんが、ユネスコとイコモスの関係はなかなか分かりにくい部分があります。世界遺産登録の可否はユネスコの世界遺産委員会が決めるのですが、イコモスはユネスコに対して勧告を出し、専門的な知見からアドバイスをします。

非常事態発生ということ、文科省、文化庁、外務省、財務省、ありとあらゆるところに陳情に行きました。そしてすべての機関が一体となり、全構成資産一括での世界遺産登録を目指して、オール

が、宗像大社辺津宮や大島の中津宮、沖津宮遥拝所、そして新原・奴山古墳群は世界遺産とは認められませんが、ユネスコとイコモスの関係はなかなか分かりにくい部分があります。世界遺産登録の可否はユネスコの世界遺産委員会が決めるのですが、イコモスはユネスコに対して勧告を出し、専門的な知見からアドバイスをします。



世界遺産登録決定後の記者取材

**決定2カ月前に試練が**  
世界遺産が決定する2カ月前に、宗像を最大の試練が襲いました。イコモスの勧告により、八つの資産のうち、沖ノ島と沖ノ島の前にある3つの岩礁、この四つだけは世界遺産と認めましよう。ところ

から3日にかけて、宗像大社最大の神事、秋季大祭が行われます。秋季大祭は、宗像三女神が辺津宮にそろって「みあれ祭」で幕を開けます。沖津宮と中津宮の女神を乗せた御座船を中心に、100隻を超える地元の漁師の船が海を埋め尽くし、大島から本土に向けて、海上神幸を行います。人々は、豊漁と海上の安全を願い、今も宗像の女神たちに厚い信仰を抱いています。

### 海の大切さを世界に発信

世界遺産になった一番の功労者は、出光佐三さんだと思っています。沖ノ島の発掘を私費でやったのも、朽ち果てていた宗像大社のそれぞれのお宮を修復したのも、すべて出光佐三さんなのです。決して自分の名前を出したりされなかった、そのことを知っている宗像の人も少ないのではないかと残念に思っています。

世界遺産については、市民の方や企業との連携や支援が非常に重要です。世界遺産を守り継いでいくために、ふるさと学習にも力を入れています。先日、世界遺産学習全国サミットを宗像で行いました。非常にうれしかったのは、子どもたちが世界遺産のあるまちに生まれたのだから、この世界遺産を1000年後にも受け継いでいくために、自分たちは世界遺産を守つていきたいと発表してくれたことです。

貴重な遺産を守り継いでいくために、ふるさと学習にも力を入れています。先日、世界遺産学習全国サミットを宗像で行いました。非常にうれしかったのは、子どもたちが世界遺産のあるまちに生まれたのだから、この世界遺産を1000年後にも受け継いでいくために、自分たちは世界遺産を守つていきたいと発表してくれたことです。

貴重な遺産を守り継いでいくために、ふるさと学習にも力を入れています。先日、世界遺産学習全国サミットを宗像で行いました。非常にうれしかったのは、子どもたちが世界遺産のあるまちに生まれたのだから、この世界遺産を1000年後にも受け継いでいくために、自分たちは世界遺産を守つていきたいと発表してくれたことです。

世界遺産について子どもたちが学ぶことで、郷土への誇りと愛着が芽生え、自分たちが「むなかたび」として誇りに感じ、それを伝えていく。これが世界遺産になった一番の価値であったと思っています。残念ながら世界遺産に登録さ

要でした。世界遺産市民の会、ボランティアガイドの皆さんとの連携、また構成資産周辺の清掃などにも大勢の方々に協力していただきました。環境に関する取組みとしては、「宗像国際環境100人会議」なども行っています。海を大切にしていこうというメッセージを宗像から世界に発信しています。



市民参加型ミュージカル「宗像三女神記」



世界遺産学習全国サミットinむなかた

世界遺産のあるまちとして、この貴重な遺産を守り続け、後世に伝えていくために努力してきたいと考えています。

#### 宗像市長 伊豆 美沙子

福岡県宗像市に生まれ育ち、京都女子大学国文科を卒業。会社員を経て、家業の酒造業、米食回帰と地産地消の講演活動やフードコラムニスト、ラジオパーソナリティー、福岡大学非常勤講師など幅広く活動。2011年から福岡県議会議員を2期務め、2018年5月に宗像市長就任。福岡県内初の女性市長となる。



# 西日本支店長会 東京OB会

懐かしい福岡を語り合う

「西日本支店長会 東京OB会」が2018年12月5日、東京都千代田区の帝国ホテル東京で開催されました。昭和の時代に福岡で勤務した支店長から、今年に東京に異動になった支店長まで40名が出席。福岡・博多の懐かしい思い出などを語り合いながら、楽しいひとときを過ごしました。

## 西日本支店長会 東京OB会 出席者

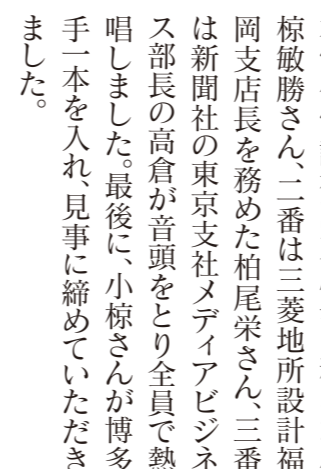
氏名	現職会社名	役職	現役会員時社名	在職期間
赤坂 祐一郎	三井不動産ファシリティーズ(株)	顧問	三井不動産(株) 九州支店	H16.4~H19.12
旭 正勝			日本ユニシス(株) 九州支社	H8.4~H11.3
浅見 公一	三菱電機インフォメーションネットワーク(株)	常任監査役	三菱電機(株) 九州支社	H22.4~H26.3
伊藤 鴻介	日本経済大学	名誉教授	松下電器産業(株) 九州支店	H2.3~H5.7
稲垣 知哉	(株)東京ニュース通信社	経営企画室次長兼事業開発部長	(株)東京ニュース通信社 西日本メディアセンター	H29.4~H30.6
荻田 伍	アサヒグループホールディングス(株)	相談役	アサヒビール(株) 九州統括本部	H7.9~H12.9
小椋 敏勝	(一社)電気通信共済会	会長	西日本電信電話(株) 福岡支店	H18.6~H21.9
小田 康敬	三井不動産リアルティ(株)	上席執行役員 ソリューション事業本部 副本部長	三井不動産リアルティ九州(株)	H25.4~H28.3
柏尾 栄	アトリエ・ケイ 一級建築士事務所	代表	(株)三菱地所設計 九州支店	H18.4~H24.6
亀井 尚志	三菱地所(株)	ソリューション営業一部 担当部長	(株)三菱地所設計 九州支店	H24.6~H26.3
川合 正矩	日本通運(株)	相談役	日本通運(株) 福岡支店	H9.3~H13.6
川崎 邦俊	(株)関電工	常務執行役員 営業統轄本部 副本部長	(株)関電工 九州支社	H24.7~H29.6
菅 義文	新日鉄興和不動産(株)	開発企画本部 プロジェクト開発第二部 担当部長	新日鉄興和不動産(株) 福岡営業部	H24.4~H29.4



懐かしい顔がそろった東京OB会。開会に先立ち、2018年7月に亡くなられた新倉堯さん(現役時はヤナセで(株)アミハの代表取締役)に全員で黙祷を捧げました。

開会の挨拶は、柴田建哉(西日本新聞社代表取締役社長)です。福岡の近況として、福岡ソフトバンクホークス日本一、来年開催のラグビーワールドカップ、福岡市長選での高島市長の圧勝、来年の北九州市長選、福岡知事選が続くことなどを挙げました。書籍『福岡市が地方最強の都市になった理由』など、福岡に関する本が売れている。ますます元気の福岡を応援していただきたいと話しました。

続けて、イトーキ監査役の松井正西日本支店長会東京OB会会長が挨拶。来年5月に元号が改まる為、当日が平成最後の東京OB会になること、福岡勤務時代の思い出や福岡の良さを話していただき、西日本支店長会に所属していた同士の集まりとして



盛会にしていきたいと語りました。

乾杯の発声は、アサヒグループホールディング相談役の荻田伍氏。元気な福岡を祝し乾杯をされました。

今回は、異動による新入OB会員ほか初参加OBが10名いましたので、一人ずつステージで自己紹介をしました。その後は、恒例の一人ずつの近況報告で盛り上りました。

近況報告終了後は、博多の三大祭りの一つ、管崎宮の放生会でしか手に入らないチャンポンと縁起おはじきの抽選会。それぞれ10名の方が当たり喜びました。

締めは恒例の、博多祝い唄(祝いめでた)三番と博多手一本。一番は西日本電信電話福岡支店長を務めた小椋敏勝さん、二番は三菱地所設計福岡支店長を務めた柏尾栄さん、三番は新聞社の東京支社メディアビジネス部長の高倉が音頭をとり全員で熱唱しました。最後に、小椋さんが博多手一本を入れ、見事に締めいただきました。





## 西日本支店長会 東京OB会 出席者

氏名	現職会社名	役職	現役会員時社名	在職期間
小屋松 儀 晃	(株)メリーチョコレートカムパニー	代表取締役社長	ロッテ商事(株)九州統括支店	H23.1~H25.4
櫻井 鎮 充			オリンパス(株)福岡支店	H3.4~H6.9
猿渡 博之	(株)第一ビルディング	東京第一事業所長	(株)第一ビルディング九州事業所	H28.8~H30.3
常慶 直宏	日本精蠟(株)	取締役常務執行役員	伊藤忠商事(株)九州支社	H23.4~H25.3
城崎 好浩	(株)東京リアルティ・インベストメント・マネジメント	代表取締役社長	東京建物(株)九州支店	H19.4~H23.3
杉浦 敏彦	ニッケイ(株)	監査役	エス・ティ・ティ都市開発(株)九州支店	H17.4~H20.9
田中 信	オリックス・ファシリティーズ(株)	代表取締役社長	オリックス(株)福岡支店	H28.3~H28.12
原川 民男	(株)イー・ディー・ワークス	取締役(監査等委員)	住友信託銀行(株)福岡支店	H13.6~H15.6
福居 賢悟	東京建物(株)	取締役常務執行役員	東京建物(株)九州支店	H14.10~H20.3
藤本 明德	(株)NID	顧問	KDDI(株)九州総支社	H22.4~H24.3
古舘 直人	(株)佐賀銀行	社外取締役	日本銀行 福岡支店	H7.5~H9.11
本村 保夫	住友ナコフオークリフト販売(株)	取締役東日本統括支店長	住友ナコフオークリフト販売(株)九州統括室	H27.4~H30.5
前田 義美	(株)アイシンコーポレーション	代表取締役	(株)森組九州支店	H14.6~H19.3
牧ヶ野 孝宏	(株)スチールセンター	代表取締役社長	新日鐵住金(株)九州支店	H24.10~H28.3
正木 悦夫			(株)日本エアシステム 福岡支店	H1.4~H5.6
増田 俊秀	三幸ファシリティーズ(株)	代表取締役社長	(株)イトーキ 西日本支社	H20.1~H23.12
松井 正	(株)イトーキ	監査役	(株)イトーキ 西日本支社	H14.12~H19.12
松下 聡			三菱化学(株)九州支社	H19.6~H21.4
松本 順丈	(株)格付投資情報センター(R&I)	常務執行役員	日本銀行 福岡支店	H29.6~H30.6
丸地 博	(株)翔設計	取締役副社長	(株)アール・アイ・エー	H25.4~H26.3
溝渕 寛明	(株)エナリス	執行役員 ビジネス推進本部長	住友商事九州(株)	H25.4~H28.3
宮崎 豊彦	東洋ビジネスサポート(株)	代表取締役社長	東レ(株)九州支店	H23.2~H28.5
森次 誠治	THE・KSMS・オフィス	代表	(株)熊谷組九州支店	H17.4~H24.3
山下 朗裕	ときわ総合サービス(株)	代表取締役社長	日本銀行 福岡支店	H18.7~H19.11
吉岡 哲郎	(一社)ファザーアンドチルドレン	代表理事	日本ユニシス(株)九州支社	H21.4~H23.3
吉田 富康	東邦観光開発(株)	最高顧問	朝日生命保険(相)福岡支社	S63.3~H3.3
吉原 誠	三井不動産レジデンシャル(株)	人事部長	三井不動産(株)九州支店	H27.4~H29.3

# 西日本支店長会 福岡OB会総会

## 多彩な芸で交流深め

西日本支店長会福岡OB会の総会と懇親会が2018年12月4日18時より、福岡市の天神スカイホールで開催されました。

会員と新聞社で32名が参加。自慢の芸を披露し、楽しく和やかなひとときを過ごしました。司会進行は、丸山幸之副会長。堀田幸彦副会長の開会挨拶で総会が開始されました。

平田英彦幹事、穴見英三幹事による活動報告、決算報告、来期活動計画案が承認され、堀田副会長による乾杯の発声で懇親会が始まりました。

西日本新聞社からの代表挨拶は、遅れての参加となった大久保昭彦取締役営業本部長でした。

懇親会は、参加会員による多彩な余興で盛りまりました。締めは、恒例の博多祝い唄。三番は安永富士男さん、二番は和田澄生さん、三番を長田行生さんが音頭をとり、博多手一本を入れ、見事に締め上げていただきました。

福岡OB会の皆さまにパワーを頂いた総会でした。

## 西日本支店長会 福岡OB会総会・懇親会 出席者 (敬称略・氏名50音順)

阿部 利民	菅 純一郎	丸山 幸之
穴見 英三	谷川 勇夫	村上 正一
石井 和之	築地 正明	安永 富士男
岩橋 弘幸	中野 猛	山田 高廣
大竹 愛昭	中村 晃	山田 博巳
岡田 節男	中村 國人	和田 澄生
葛城 正憲	長田 行生	若狭 健二
小佐井 茂則	花田 信一	
小田部 憲靖	樋口 健児	西日本新聞社
酒井 善浩	平田 英彦	取締役営業本部長 大久保 昭彦
繁竹 治顕	堀田 幸彦	西日本会事務局長 西山 健郎
		西日本政経懇話会事務局長 松本 隆義

# 九州人 走る 30

九州人が、一直線に奔る。目的のため、がむしゃらに奔走する。時代を超え、壁を破り、走り抜いた人びと、その軌跡を辿る。

## 久留米藩主 有馬家の人々



初代藩主 有馬 豊氏



14代当主 有馬 頼寧



直木賞作家 有馬 頼義

版籍奉還、廃藩置県から2019(平成31)年は148年となる。藩主から実権を取り上げ、

中央集権体制を築いた大改革だが、藩主たちは心穏やかではなかったろう。薩摩藩国父の島津久光が桜島を背景にした磯邸前の錦江湾で花火を打ち上げ、うつぶんを晴らしたことは有名だ。すでに藩財政が窮乏し藩政返上を潮時と読んだ「殿様」も多かった。薩摩・島津藩、熊本・細川藩など九州の雄藩は西南戦争などに巻き込まれ、激震に見舞われた。その中で久留米・有馬藩の歴代藩主は、ユニークな人柄、才能もあつて、全国261藩に中であつても「異

色の殿様」ぶりを発揮している。7代藩主・頼徳(1714〜1783)は数学の大家、14代・頼寧(1884〜1957)は農林大臣を務め、競馬「有馬記念」の名を残し、その子息・頼義(1918〜80)は直木賞受賞の推理小説作家と異色の系譜だ。

### 7代は数学書執筆

初代藩主・有馬豊氏は1621年、21万石領主として入国、筑後川沿いに久留米城を築城。有馬家は版籍奉還まで11代、江

戸時代を248年の長きにわたつて、筑後、久留米地方に君臨した。藩主・有馬家は、異色の藩主が多い。その中で7代藩主・頼徳。学問、教育を重んじ、特に数学(和算)に強い関心を持ち、閑孝和を祖とする閑流を極め、40種の数学書を執筆、円についての優れた研究を残した。54年にわたる治政中、凶作続きで大規模な農民一揆が起こるなど必ずしも平穏にはいかなかった。第8代藩主・頼貴は「犬好き」で、相撲、力士好きだった。真偽

# 久留米藩主、ユニークな有馬家の人々

# 数学家、大臣、作家と、異色の系譜

は定かではないが、お堀を侍女と泳いだ殿様もいたとかで、志村ケンのお粉で顔を真っ白に塗った「バカ殿」のモデルにも。歴代藩主には、ユニークな人物が続いたようだ。

## 14代は競馬協会理事長

御一新のあと、有馬家14代当主・頼寧は労働学校(信愛学院)や久留米家政学校、昭和高等女学校などを設立。また社会運動家として同愛会を創設、部落解放運動に尽力した。お殿様の末裔として、極めてまれな生き方を通じた。衆院議員に当選、農林大臣(近衛内閣)、日本競馬協会(現在のJRA)理事長となり、重賞レース有馬記念の前身となる「中山グランプリ」を創設した。戦後は戦犯、追放を経験している。

頼寧の三男・頼義は直木賞作家。特に「四万人の目撃者」「遺書配達人」などの推理小説作家として、松本清張と並んで活躍

した。勝新太郎主演の映画「兵隊やくざ」の原作者でもある。

## 維新後に苦難と悲劇

明治維新で大権は徳川家から天皇に移ったとはいえ、なお藩が存在し、藩主は土地と税を握り、実質支配が続いていた。1869(明治2)年の版籍奉還から廃藩置県に至る明治政府の改革は、新政府の命運をかけた断行だった。失敗すると明治維新は骨抜きになり、近代化の道は閉ざされしまふ、と強硬手段がとられた。

有馬藩主も11代で終焉。版籍奉還を前にして、久留米藩の尊王攘夷派が弾圧を受け、逆に佐幕派も9人が切腹を命ぜられる「殉難事件」。さらに維新に貢献した武士階級の全国的な反政府事件が発覚、久留米藩では57人が処刑(久留米藩難事件)されるなど苦難と悲劇が続き、秩禄処分で3600人もの家臣が禄を失った。|| 敬称略(久保平)



## 有馬家 ゆかりの地

### 久留米城 (篠山城・久留米市篠山町)

大河・筑後川を濠とした久留米藩主の居城。有馬豊氏は1621年入国、筑後21万石の藩主となった。早速、久留米城修復に取り掛かり大手口を南面に置き本丸を中心に旧城を拡充、「白きお城」として有名になった。幕末、ドイツ人医師・ケンペルは「荘厳なる城楼、吊り橋を備えた立派な城」とその美しさをたたえた。現在は、篠山神社があり、城壁を残すのみとなっている。



### 有馬記念館 (久留米市・篠山神社内)

久留米城本丸跡の篠山神社境内にあり有馬家代々の宝物を収蔵、展示している。2021

年は有馬氏の久留米入国400年になり、特別展が企画されている。